



となん

【学校経営目標】

【目指す生徒像】

よりよい未来の創造と自己実現を目指し
学び活動する生徒の育成

【学校教育目標】

[知] 自ら学ぶ意欲を持つ生徒

[徳] 豊かな心を持つ生徒

[体] 健康でねばり強い生徒

さきやまようしょう
発行：校長 崎山 用彰

☆下中だより「となん」は、
学校HPから閲覧可能→



第21回ケーブルテレビ九州番組コンクール ドキュメンタリー部門「グランプリ」

宮古テレビ制作「友情は海を越えて ～下地中台湾国際交流25周年記念番組～」



今回、みだしのコンクールで「グランプリ」受賞という快挙の立役者である宮古テレビの難波優里香さん(画像右)に取材し、回答をいただいた内容を掲載いたします。

第21回ケーブルテレビ九州番組コンクールの表彰式が5月28日に福岡県博多市のホテルニューオータニ博多で行われ、九州8県のケーブルテレビ局が42作品を出品する中、ドキュメンタリー部門で宮古テレビが制作した番組「友情は海を越えて～下地中台湾国際交流25周年記念番組～」がグランプリを受賞しました。

他局がカメラマンや編集マンなど複数人で制作した番組を出品している中で、一人で撮影、取材、番組構成、編集、ナレーションを担当した番組がグランプリを獲ることができ、とてもありがたく嬉しく思っています。講評で、「映像の力を見せつけてくれた作品」との言葉をいただきました。映像の力＝

“下地中の皆さんが台湾国際交流の中で挑戦する姿の素晴らしさ”です。

今年ももうすぐ台湾国際交流に向けた準備が始まる時期ですね。ドキドキしたり、不安になったり、ワクワクする気持ちで心が弾けそうになったり、いまいち実感が湧かなかったり、色々な気持ちを経験する夏になると思います。成功しても、失敗しても、大丈夫。すべてがみんなの心



に溶けて将来につながります。今回の番組制作の中で、台湾で、台湾国際交流を体験したみんなの先輩方にインタビューして分かったことです。応援しています！学校に受賞番組のDVDを寄贈しますので、ぜひ、見てくださいね。感想いただくと嬉しいです。

台湾国際交流事業は、羽地芳子さん(画像左)の存在が欠かせません。芳子さんは、宮古新報社の取材に「こんなに大きな賞をいただいて良かった。いろいろ考えいい所を撮影してまとめてくれた。(難波さんに)大きい財産を作ったね。」とのコメントを残しています。



今年は、漢口国民中學からの宮古島訪問はなく、本校からの台湾訪問のみ(8/14～19予定)となります。よろしくお願いいたします。

「夏を終わらせない いくぞ 県大会！」

宮古地区中体連夏季総体の結果

6/7(土)、8(日)に開催された「宮古地区中体連夏季総体」の結果をお伝えします。

☆野 球	準決勝	下地鏡原 2-1 北
	決 勝	下地鏡原 1-5 平良
★男バスケ	2回戦	下地 44-55 北
★女バスケ	1回戦	西辺下地は、上野に敗退
★サッカー	準決勝	下地上野PK戦で北に惜敗
★男子バレー	1回戦	下地 0-2 平良
★女子バレー	1回戦	下地 2-0 城東
	準決勝	下地 1-2 平良
	3位決定戦	下地 0-2 北

県大会派遣を勝ち取った決めた野球部の皆さんおめでとうございます。そして、惜しくも県大会を逃した部活動に所属する3年生は引退となり、後輩に託すこととなります。各会場に詰めかけた応援のみなさんも含め、地区大会お疲れ様でした。